



サンパウロ市における音楽リハビリを活用した介護予防 モデル構築（2021年～2024年）

運動と音楽を組み合わせて楽しく介護予防！

■ 実施団体：

株式会社ゆらリズム
（提案自治体：宮城県）

■ 対象国・地域：

ブラジル・サンパウロ市

■ 現地カウンターパート

サンパウロ大学老年学部



■ 協力内容：

- ・ブラジルに適合する音楽リハビリ実施マニュアルの作成
- ・音楽リハビリを実施するインストラクターとインストラクターを養成指導するトレーナーの育成
- ・音楽リハビリを使った介護予防教室の開催
- ・音楽リハビリを活用した介護予防の実施モデルの構築

■ 団体のこれまでの取り組み：

- ・2011年より日本初の音楽と運動をかけあわせた音楽リハビリを専門に提供する通所介護施設（デイサービス）を運営。
- ・2014年より中南米地域を対象としたJICA日系社会研修員受入事業を毎年受託し、音楽リハビリプログラムの講義を実施。

■ 事業実施の背景：

高齢化が進むブラジルでは国の介護保険制度がないため、介護予防に対する統一的な施策もない。民間では元気高齢者向けの運動教室並びに要介護高齢者向けのデイサービス施設は増えつつあるが、どちらにも属さない中間層に向けた介護予防教室は圧倒的に少ない。また、国民の意識においても介護予防の重要性に関する認知度は低い。費用対効果が最も優れている介護予防活動が啓発も含めて必要とされている。

ブラジルの課題と成果

課題

元気高齢者と要介護高齢者の中間にあたる高齢者層向けの介護予防教室が少なく、介護予防教室を実施する担い手の数が不足しており、質が保たれていない。

成果

- ・サンパウロ大学の教授を、音楽リハビリインストラクターを養成指導するトレーナーとして10名育成。
- ・介護予防教室を実施するインストラクターを24名育成。
- ・サンパウロ市内の20地域で介護予防教室を開催。
約400名の高齢者が参加。
- ・音楽リハビリ実施マニュアルを作成し、持続可能な介護予防の実施モデルを構築。

事業の波及効果



ゆらメソッドの他地域への普及展開！

- ・サンパウロ大学を通じて音楽リハビリ手法『ゆらメソッド』をブラジルにて商標登録を準備中。普及展開するために、ゆらメソッドの質を担保する。
- ・サンパウロ大学では2024年中に新しいインストラクターの募集・育成をスタートさせる。ブラジル国内の様々な地域にキャンパスを有するため、同大学内での事業拡大に加え、実際にアプローチがある他の大学からの要望にも対応していく。